

# 令和6年度一番茶萌芽・生育状況

京都府農林水産技術センター  
農林センター 茶業研究所

## 1. 萌芽期

仕立て法	2024年	2023年	前5か年平均	平年
自然仕立て	4月2日	3月28日	4月1日	4月4日
弧状仕立て	4月6日	4月3日	4月7日	4月8日

○平年は、平成6年～令和5年までの30年間の平均値

## 2. 生育状況

(自然仕立て)

項目	年次	4月10日	4月15日	4月20日	4月25日	4月30日	5月5日
新芽長 (cm)	本年	-	2.24	6.28	10.94	16.26	-
	前年	2.38	5.14	8.72	12.53	-	-
	前5か年平均	-	2.46	4.49	8.03	10.42	-
	平年	-	1.64	3.03	5.73	8.08	10.50
新葉数 (枚)	本年	-	1.15	2.15	3.12	4.03	-
	前年	1.45	2.31	3.31	4.03	-	-
	前5か年平均	-	1.29	2.01	2.93	3.53	-
	平年	-	0.83	1.47	2.33	3.03	3.68

(弧状仕立て)

項目	年次	4月10日	4月15日	4月20日	4月25日	4月30日	5月5日
新芽長 (cm)	本年	-	1.82	4.62	7.50	10.39	-
	前年	1.45	3.22	5.59	7.89	-	-
	前5か年平均	-	1.67	2.99	5.27	6.40	-
	平年	0.81	1.14	2.05	3.55	5.11	6.65
新葉数 (枚)	本年	-	0.90	1.96	2.93	3.84	-
	前年	1.00	1.94	2.72	3.20	-	-
	前5か年平均	-	1.10	1.80	2.60	3.25	-
	平年	0.43	0.68	1.25	1.90	2.54	3.16

○平年は、平成6年～令和5年までの30年間の平均値

### 3. 気象概況（令和6年1月～5月上旬）

項目・ 月・旬		最高気温（℃）			最低気温（℃）			平均気温（℃）		
		2024年	2023年	平年	2024年	2023年	平年	2024年	2023年	平年
1月	上旬	10.2	9.9	9.2	-1.2	-0.7	-0.5	4.2	4.2	3.8
	中旬	9.1	11.1	8.9	0.2	0.8	-0.7	4.3	5.3	3.6
	下旬	8.9	6.2	8.4	0.1	-3.1	-0.9	4.0	1.0	3.3
	月平均	9.4	8.9	8.8	-0.3	-1.1	-0.7	4.2	3.4	3.6
2月	上旬	9.3	9.7	8.9	-0.7	-1.1	-1.1	3.8	4.0	3.4
	中旬	14.6	10.3	9.8	3.5	0.7	-0.6	8.6	5.1	4.2
	下旬	9.2	10.3	11.4	1.3	-1.4	0.1	4.9	3.6	5.4
	月平均	11.1	9.9	10.0	1.4	-0.5	-0.5	5.8	4.2	4.3
3月	上旬	10.2	16.8	12.4	0.5	1.1	1.2	4.8	8.2	6.4
	中旬	13.6	18.6	14.5	0.0	2.5	1.7	6.8	10.1	7.8
	下旬	14.4	18.7	15.7	4.5	6.3	2.9	9.2	12.0	9.0
	月平均	12.9	18.0	14.3	1.8	3.3	2.0	7.1	10.1	7.8
4月	上旬	19.5	20.4	18.4	7.2	6.3	4.9	13.5	12.9	11.4
	中旬	24.4	20.8	20.3	9.7	8.2	7.1	16.2	14.0	13.4
	下旬	22.8	20.7	22.0	13.9	7.0	8.6	17.6	13.8	15.0
	月平均	22.2	20.6	20.2	10.1	7.2	6.9	15.7	13.6	13.3
5月	上旬	23.4	23.9	24.4	10.2	9.4	11.0	16.1	16.2	17.4

項目・ 月・旬		湿度（%）			降水量（mm）			降水日数（日）		
		2024年	2023年	平年	2024年	2023年	平年	2024年	2023年	平年
1月	上旬	82.4	77.3	79.4	4.0	0.0	12.0	2	0	1.5
	中旬	79.2	84.0	79.8	7.0	17.0	16.1	2	2	1.7
	下旬	76.6	82.4	79.6	17.5	9.5	22.6	1	1	2.4
2月	上旬	80.5	78.1	78.1	21.0	6.0	15.1	2	1	2.0
	中旬	80.6	80.0	78.5	18.0	12.5	25.4	3	2	2.4
	下旬	85.7	79.9	77.4	39.0	8.0	27.4	5	1	2.2
3月	上旬	72.3	68.6	76.8	23.0	2.5	31.4	2	1	3.0
	中旬	70.7	68.7	74.9	36.0	30.5	34.3	3	3	2.9
	下旬	80.4	74.1	73.7	101.0	19.5	35.6	5	4	3.3
4月	上旬	72.5	69.9	71.6	95.5	48.0	38.8	5	1	2.9
	中旬	63.6	78.1	73.1	12.0	39.0	40.9	2	6	3.3
	下旬	83.5	68.1	73.2	43.5	72.5	34.9	5	4	3.1
5月	上旬	71.2	70.2	73.3	31.5	172.0	40.2	3	4	3.1

注) 降水日数は、1mm以上の降雨のあった日数

(参考) 終霜日と最低極温

項目	2024年	2023年
終霜日	3月28日	3月14日
最低極温	-3.7℃(3月14日、17日)	-6.9℃(1月25日)

#### 4. 供試茶園の条件

- (1) 供試品種：やぶきた
- (2) 栽植年次：平成21年3月（自然仕立て、15年生）
- (3) 栽植密度：180cm×40cm、単条植え
- (4) 仕立て法：自然仕立て（手摘み）、弧状仕立て（機械摘み）
- (5) 樹高：58cm（弧状仕立て）
- (6) 株張り：135cm（弧状仕立て）
- (7) 施肥量：N-P-K 56kg-16kg-14kg
- (8) 防霜施設：防霜ファン

#### 5. 概要

##### (1) 気象条件

本年の平均気温は、1月と2月は平年より高く（平年差 1月：+0.6℃、2月：+1.5℃）推移した。その後、3月は平年より低く（平年差：-0.7℃）、4月は平年より高く推移した（平年差：+2.4℃）。

3月の降水量は平年より多く（平年比166%）、4月の降水量も多く経過した（平年比131%）。

##### (2) 萌芽・生育状況

3月第6半旬から平均気温が平年より高く推移し、本年の自然仕立の一番茶萌芽期は、平年より2日早い4月2日となった。弧状仕立て園は、平年より2日早い4月6日に萌芽期に達した。

4月30日時点の生育は、自然仕立てでは新芽長16.3cm、新葉数4.0枚、弧状仕立てでは新芽長10.4cm、新葉数3.8枚になった。萌芽期以降の平均気温が平年より高く推移したため、新芽の生育は早く進んだ。

# 令和6年度一番茶実収報告

京都府農林水産技術センター  
農林センター 茶業研究所

## 1. 摘採日

仕立て法	2024年	2023年	前5か年平均	平年
自然仕立て	5月4日	4月28日	5月4日	5月6日
弧状仕立て	5月2日	4月29日	5月3日	5月6日

○平年は、平成6年～令和5年までの30年間の平均値

## 2. 生葉収量 (kg/10a)

仕立て法	2024年		2023年		前5か年平均	
	収量	指数	収量	指数	収量	指数
自然仕立て	831.0 ± 145.0	128	621.5 ± 54.7	96	649.0 ± 128.9	100
弧状仕立て	468.9 ± 114.2	205	188.0 ± 40.4	82	229.0 ± 40.3	100

○指数は前5か年平均を100とした場合の比

## 3. 百芽重 (g)

仕立て法	2024年		2023年		前5か年平均	
	百芽重	指数	百芽重	指数	百芽重	指数
自然仕立て	71.6 ± 3.7	119	57.7 ± 4.1	96	60.0 ± 3.3	100
弧状仕立て	- ± -	0	68.8 ± 13.6	125	55.0 ± 10.9	100

○本年の弧状仕立てのデータはなし

○指数は前5か年平均を100とした場合の比

## 4. 新芽数 (本/m<sup>2</sup>)

仕立て法	2024年		2023年		前5か年平均	
	新芽数	指数	新芽数	指数	新芽数	指数
自然仕立て	553.4 ± 68.0	116	509.6 ± 92.7	106	479.0 ± 102.7	100
弧状仕立て	- ± -	0	745.0 ± 128.6	62	1200.0 ± 449.5	100

○自然仕立ての数値は、20cm幅帯摘みの新芽数

○本年の弧状仕立てのデータはなし

○指数は前5か年平均を100とした場合の比

## 5. 出開き度 (%)

仕立て法	2024年	2023年	前5か年平均
自然仕立て	71.7	38.7	48.0
弧状仕立て	-	15.0	44.0

○本年の弧状仕立てのデータはなし

## 6. 概要

### (1) 摘採日

本年の一番茶摘採日は、自然仕立てでは、前5か年平均と同じ5月4日、弧状仕立てでは、前5か年平均より1日早い5月2日となった。

### (2) 生葉収量

生葉収量は、自然仕立て、弧状仕立てともに前5か年平均と比べて多かった(指数 自然仕立て：128、弧状仕立て：205)。前5か年平均と比べて、自然仕立てでは、百芽重が重く新芽数も多かったことが一因と考えられる。なお、弧状仕立ての枠摘みデータはなし。

### (3) 病害虫の発生状況

当所におけるフェロモントラップによる越冬世代の誘殺状況は、チャノホソガの誘殺盛期は平年より遅く4月第3半旬(平年は3月第6半旬)であり、誘殺数は3月～5月第4半旬で平年より少なかった(平年比32.6%)。チャノコカクモンハマキの誘殺盛期は平年より早く4月第5半旬(平年は5月第2半旬)であり、誘殺数は3月～5月第4半旬で平年より少なかった(平年比23.2%)。 ※平年は平成26年～令和5年までの10年間の平均値

### (4) 茶市場の出荷状況

5月13日時点の全農京都茶市場への出荷量は、対前年度同回までの累計比で、てん茶が122%、揉み茶が229%となっている。

手摘みてん茶	: 32%	はさみ摘みてん茶	: 124%
手摘み玉露	: 358%	はさみ摘み玉露	: 103%
煎茶	: 223%	かぶせ茶	: 191%